



とわだ

7

No. 141

2014

市制施行10周年



目次

十和田湖へ行こう 2

臨時的な給付金の
申請を受け付けします 5

市民交流プラザの施設予約
方法をお知らせします 6

你好！台湾の高校生が
教育旅行で当市を訪問 24

言葉の壁を越えて —

5月22日、当市を訪れた台湾の高校生が教育旅行で市内の高校を訪問しました。

三本木高校では授業や部活動を見学。なぎなた部の部員からは、身振り手振りで打ち込みを教わるなど交流を深めました。

湖を肌で感じる



360度 見渡す限り大自然

滑るようにカヌーを漕ぎ出すと、水面との距離はわずか数十cm。少し手を伸ばしただけで十和田湖を肌で感じることができます。

カヌーの魅力は、自分の意思で思いのままに移動できることです。心は湧き立ち、気分は一人の探検者。時には頭上にせまる木々を掻き分け、その先にあるまだ見ぬ何かを見つけるためにカヌーを漕ぎます。

周りを見渡すと、そこには人が造り出した色一つもありません。あるのは空の色、湖の色、そして、木々や大地の色。360度見渡す限りの大自然が目の前に広がっています。

7月1日からオープンする「宇樽部キャンプ場」を発着所としたカヌーツアーを実施しています。

家族や友人とキャンプをしながらカヌー体験をしてみませんか。

宇樽部キャンプ場 ☎ 2477

Nex Green House ☎ 5977 (カヌーツアーに関するお問い合わせ)

※カヌー体験は有料となります。

十和田湖へ 行こう



近くて遠い十和田湖

「山は富士 湖水は十和田 広い世界にひとつずつ」と、明治の文人大町桂月に詠われた「十和田湖」。四季折々に見せる豊かな自然の姿は多くの人を魅了してきました。

皆さんも学校行事や家族との小旅行で十和田湖を一度は訪れ、友人や家族らと遊覧船で湖上を巡り、湖畔を歩きながら「乙女の像」を觀賞したことがあると思います。

近年は交通機関の利便性の向上や個人、小グループ中心の旅行形態への変化などに伴い、地方に住む私たちも簡単に華やかな大都市へ行くことができるようになりました。その反面、身近にある観光地へは足が遠のき、いつしか私たちにとって「近くて遠い十和田湖」となってきたのではないのでしょうか。

昨年度、市では十和田湖畔の振興を目的に、市民を対象とした日帰りバスツアーを計4回実施しました。低料金で参加できることもあり、いずれのツアーも好評を博しました。

9月に行われたツアーでは、宇樽部キャンプ場でのカヌー体験や湖畔でのバーベキューなどを楽しみました。カヌー体験はほとんどのかたが初めての挑戦でしたが、あつという間にカヌーの扱いに慣れ、約2時間宇樽部周辺を散策。帰ってきた参加

神秘に満ちた パワースポット — 十和田神社 —

乙女の像に行く道のりの途中、整然とした杉並木を抜けると重厚なたたずまいを見せる十和田神社が見えてきます。現在は日本武尊を祭神としていますが、江戸時代までは「十和田青龍大権現」を祀り、現在も奥の院に祀られています。神社は、信仰の地として修験者たちの修行の場でした。近年、静寂として神秘的な雰囲気が人気を集め、多くのかたが訪れています。

また、神社の右手から山中へ約150mほど登った平場からはしごをつたって降りたところ（※）に「占場」があります。

※現在は落石などにより危険なため、降りることはできません。



自然観察 名所、新緑、山桜など見所満載 船上から自然を満喫

5月18日に行われた「新緑の十和田湖ぐるっと！船上観察会」に県内外から約70人が参加しました。

現在運行されている遊覧船のコースにはない東湖や北湖を約4時間かけてクルージング。参加者は、ガイドさんの説明に耳を傾けながら、双眼鏡で眺めたり、写真を撮ったりして、普段は見ることができない景色を堪能していました。



▲十和田神社の占場。現在、降りることができないため、貴重な一瞬です。

7月21日(月)に「ワンコインで十和田湖湖上遊覧一周ツアー」を行います。詳しくは号今の15ページをご覧ください。



黒沢 郁美さん 大道 瞳奈さん (ともに北里大学生物環境科学科2年生)

船上からの風景は地上から見ると違い、楽しかったです。船から見た野鳥などについて、お客さんからいろいろ教えてもらい勉強になりました。

「観る」から「遊ぶ」へ

これまでの十和田湖は自然景観や乙女の像を「観る」のが一般的で、滞在時間が短い「通過型」の観光地となったことが観光衰退の一因として挙げられています。この通過型を、ゆったり、じっくりと観て体験する「滞在型」のスタイルに変えていかなければ十和田湖の振興にはつながって行きません。これからは、新たな観光資源を掘り起こし、十和田湖を「体験」、「体感」できる観光地にしていく必要があります。

今、十和田湖観光に携わるかたがたは、訪れるかたがたのニーズに応えようと、さまざまな「体験メニュー」や新たな「観光スポット」を開発し、十和田湖を「遊ぶ」場にしようと、取り組みを行っています。



▲ツアー参加者はカヌー体験を満喫。十和田湖の新たな「遊び」を発見しました。

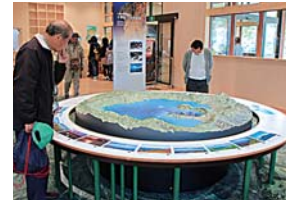
者は口々に「楽しかった」、「こんな楽しい遊びがあるなんて知らなかった」と、笑顔を見せていました。

Open 十和田八幡平国立公園の案内役
十和田ビジターセンター
☎2368



環境省が建て替えを行っていた「十和田ビジターセンター」が4月20日にオープンしました。休屋南駐車場向かいに建設された同施設は、旧施設の約4倍の広さとなっています。

鳥の鳴き声が流れる施設内では、十和田の四季や動植物の生態をパネルなどを使い、わかりやすく解説しています。また、ラウンジからは十和田湖を一望することができます。



▲立体的な十和田湖のジオラマ



▲湖を一望できるラウンジ

近くてよく知っている
十和田湖へ

昨今、ニュースや新聞で取り上げられる十和田湖の話題といえば、マインスイメージの事柄が多くを占めています。しかし、十和田湖は少しずつ変わろうとしています。

今年3月、行政や関係団体、地元業者などが一体となり、「滞在型の観光地化と観光資源の保護との両立」を方針に掲げた「十和田湖観光再生行動計画」を策定しました。計画では、「門前町」・「パワースポット」・「豊かな自然」の3つをキーワードに、自然・文化・歴史などの地域固有の資源を最大限に生かした「十和田らしさ」で取り組むこととしています。

その取り組みに加え、「観光地・十和田湖」を明るい話題に変えるためには、何よりも市民一人一人が「私たちの十和田湖」の魅力、素晴らしさを発信していくことが必要です。「十和田湖のこんなところへ行ってきたよ」、「十和田湖でこんなことをして遊んだよ」ほんの一言の「つぶやき」が大きな発信力となります。そのためにもまずは、私たち自身が十和田湖を訪れ、遊び、楽しみ、「近くて遠い十和田湖」を「近くてよく知っている十和田湖」へ変えてみませんか。

(仮称) 十和田湖観光交流センター
の愛称を募集します

☎観光推進課 ☎6771

市では、十和田湖休屋地区にある旧十和田湖遊覧船ターミナルを取得し、新たな観光拠点として活用を図ります。(オープンは今秋の予定)

市民をはじめ観光客が気軽に立ち寄れるよう、また、親しみのある施設となるよう愛称を募集します。皆さまの応募をお待ちしています。



.....施設概要.....

1階 332.37㎡
2階 362.44㎡
観光案内、休憩、ヒメマス展示、和井内貞行・高村光太郎・大町桂月紹介

応募方法 愛称、愛称の意味を記入し、住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、郵便・ファクス・メールで応募してください。※1人1点に限ります。

締め切り 7月25日(金)

応募先 〒034-8615 十和田市観光推進課(住所記載不要)

FAX ☎29799 メール kanko@city.towada.lg.jp

賞品 優秀賞1人(賞状、2万円相当の十和田産品など)

※同一の愛称が複数の場合、抽選して優秀者を特定。同じ愛称提案者には記念品を贈呈します。

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

第49回 十和田湖湖水まつり
夜空に輝く花火と湖畔に写し出される光のハーモニーを楽しもう!

とき 7月19日(土)・20日(日)
ところ 十和田湖畔休屋棧橋前広場

湖上花火大会
19日・20日 午後8時～9時

花火観覧船
19日・20日 午後6時30分乗船開始

乙女の像ライトアップ
19日 午後6時30分～10時

フリーマーケット
19・20日 午前9時～日没

十和田科学博物館
19日・20日 午前10時～午後4時

☎十和田湖湖水まつり実行委員会
☎2425

確認じゃ!



厚生労働省
給付金キャラクター
カクニンジャ

消費税率の引き上げに伴い

臨時的な給付金の申請を受け付けします

給付金について 福祉課 ☎ 6749 (受付会場)
市民税について 税務課市民税係 ☎ 6767

市民税が非課税のかたや子育て世帯への負担を緩和するための臨時的な措置として次の給付金が支給されます。

臨時福祉給付金

▶ 支給対象者

平成26年度の市民税が課税されないかた
※課税されるかたに扶養されているかた、生活保護受給者は除きます。

▶ 支給額

支給対象者1人につき10,000円
※支給対象者で、基礎年金、児童扶養手当などの受給者については、1人につき5,000円を加算

子育て世帯臨時特例給付金

▶ 支給対象者

平成26年1月分(1月1日生まれの児童は2月分)の児童手当(特例給付を含む)を受給しているかたで、平成25年分の所得が児童手当の所得制限限度額に満たないかた

※臨時福祉給付金の対象者となる児童や生活保護を受給している児童は除きます。

▶ 支給額

対象児童1人につき10,000円

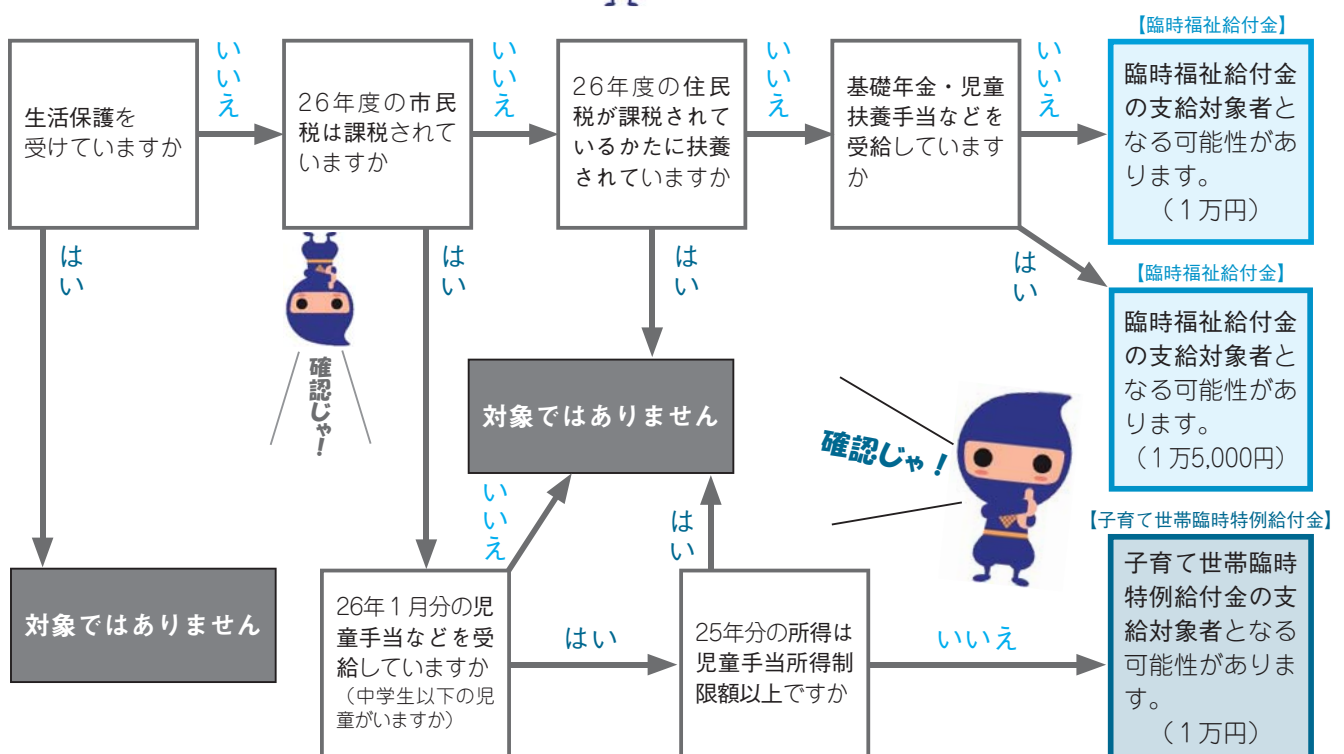
申請方法

- 受付期間 7月9日(水)～10月9日(木) (土日祝日を除く) 午前9時～午後4時
※平成26年1月1日時点で十和田市に住民登録があるかたが対象です。
- 受付会場 7月9日(水)～8月1日(金)▶市役所新館5階会議室
8月4日(月)～8月29日(金)▶市役所新館4階会議室
9月1日(月)～10月9日(木)▶市役所新館1階福祉課窓口
- 必要なもの ①申請書 ②通帳 ③本人確認書類(運転免許証など)
※郵送で申請のかたは②と③はその写し
※申請書は市ホームページでもダウンロードできます。併せて詳細をご覧ください。

対象と思われるかたには、申請書などを7月上旬に郵送しますので、ご確認ください。
申請書が届かなかたかたで対象と思われるかたはお問い合わせください。
福祉課 ☎ 6749 (受付会場)

支給対象者か確認じゃ!

※基準日は平成26年1月1日になります。



市民交流プラザの 施設予約方法をお知らせします

※開館日と施設予約の受付開始日については8月号でお知らせします。

市民交流と市民協働の拠点となる市民交流プラザが10月中旬に開館します。施設使用予約は8月から市役所で受け付けします。

問まちづくり支援課 ☎6725

名称 市民交流プラザ
所在地 稲生町18番33号
休館日 12月29日～1月3日（年末年始）
 ※保守点検などの臨時休館あり
開館時間 午前9時～午後9時
駐車場 午前8時～午後10時（時間外の入出庫はできません）



使用予約の受け付け方法

受付期間 8月中旬に申し込みできるのは10月分（開館後から31日まで）と11月分です。以後、使用月の3カ月前から受け付けします。

受付場所 開館するまで、市役所本館1階まちづくり支援課で受け付けします。

受付時間 午前9時から午後5時（開館するまでの土日祝日を除く）

予約方法 「市民交流プラザ使用許可申請書」を提出してください。電話での予約はできません。（申請書は、8月からまちづくり支援課、十和田湖支所に備え付けるほか、市ホームページに掲載します）
 ※各月の受付初日のみ、午前8時40分までに受付場所に来場したかたの中で、申請受け付け順を抽選により決定します。それ以外の日は、先着順（番号札）で受け付けします。

使用制限 施設の連続使用は原則として3日間（展示会などの場合は5日間）、年間の使用回数は1団体につき50回が上限です。

施設の使用料 原則は無料です。ただし、7月1日から9月30日と11月1日から3月31日までの冷暖房期間と、その期間外でも冷暖房を使用する場合は、基本使用料の50%を負担していただきます（スモールオフィスを除く）。また、入場料などを徴収したり営利目的の場合は、基本使用料の130%から300%を負担していただきます。

備品類の使用料 放送設備など所定の備品を使用する場合は有料です。

駐車場の使用料 右の「駐車場使用料」の表のとおりです。

市民交流プラザ予約申請方法について 市民説明会を開催します

（同じ内容の説明会を2回開催します）



とき 7月15日(火) 午後2時から
 7月16日(水) 午後6時30分から
ところ 市民文化センター



※外観イメージ

基本使用料

番号	施設の名称	収容人員等	用途	基本使用料			
				午前 9～12時	午後 13～17時	夜間 18～21時	全日 9～21時
1	多目的研修室1	24人	陶芸、七宝焼、ダンスレッスン、サウンドテーブルテニス、会議など	1,220円	1,620円	1,700円	4,540円
2	多目的研修室2	50～60人	一体使用可能。展示会、研修会、講演会、会議、ダンスレッスンなど	1,960円	2,610円	2,750円	7,320円
3	多目的研修室3	20人		770円	1,030円	1,090円	2,890円
4	ワークステーション			コピー代、印刷代は有料			
5	展示室	20～30人	各種展示。会議、ミーティングなどにも使用可能	1,570円	2,090円	2,200円	5,860円
6	キッチンスタジオ	24人	料理教室など。レンジ、オーブンなどを設置。会議、ミーティングなどにも使用可能	1,230円	1,640円	1,720円	4,590円
7	事務室		社会福祉協議会事務局、老人クラブ連合会事務局、施設管理事務室	※調理設備を使用する場合は別途使用料がかかります			
8	トイレ						
9	自販機置場・給湯室						
10～12は、占有使用がないときは一般開放します。							
10	和室1	21畳		480円	640円	680円	1,800円
11	和室2	14畳	一体使用可能。日本舞踊、華道、茶道、囲碁・将棋、会議、研修会など	320円	430円	450円	1,200円
12	和室3	14畳		320円	430円	450円	1,200円
13～15は、普段は無料で利用できますが、占有使用のときには施設の使用料を負担していただきます（13の占有は壁沿いの通路部分を除きます）。							
13	エントランスホール	50人	普段は通路兼休憩スペース。占有使用時は各種イベントにも使用可能	1,700円	2,260円	2,380円	6,340円
14	プレイルーム	30人	小学校1～3年生を対象とした遊びの場。フロアに丘状遊具を設置	2,970円	3,950円	4,150円	11,070円
15	親子ふれあいスペース	12組	乳幼児を対象とした親子のふれあいを深めるスペース。授乳室、おむつ替え室、トイレを設置。フロアに丘状遊具を設置	1,190円	1,590円	1,680円	4,460円
16は、冷暖房の使用に関らず表記の使用料を負担していただきます。							
16	スモールオフィス	17区画	デスクワークの場として、一つの使用団体に対して1区画を、期限をつけて提供。1区画ごとに机、いす、ロッカー各1を貸し出し	使用料：1区画 1月につき 3,000円			

▼駐車場使用料

区分	金額
普通自動車など	30分まで無料
	30分を超えた場合、90分まで200円
	90分を超えた場合、30分ごとに100円
	（1日1回1,000円が上限）

※駐車台数約60台



旧国道4号側

※内観イメージ

10/1から

「十和田市協働による狭あい道路の拡幅整備の推進に関する条例」が施行されます

快適な道路は私たちの財産です

狭い道路は多くの問題を抱えています。市では、将来に向けて災害に強く安心して住めるまちづくりを目指し、市街地における狭い道路を市民の皆さんと協力して解消していくための条例を10月1日から施行します。

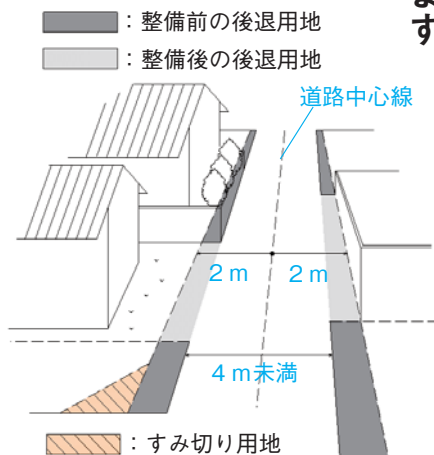
◆ご存知ですか？

建築基準法では、幅員4メートル未満の道路に接する土地の場合、原則として道路中心線から2メートル後退しなければ建物などを建築することができません。これは将来に向けて幅員4メートルの道路を確保する狙いがあります。この後退した部分（以下「後退用地」）は所有者のものであるため、時間の経過とともに、工作物がつくられる場合があります。

そこで、市では主に新築や増改築の機を捉えて後退用地の寄附などを受け、道路として維持管理していきます。

◆条例の内容

市内の都市計画用途地域内にある狭あい道路（建築基準法第42条第2項で定められた幅員4メートル未満の道路）の後退用地とすみ切り用地について、所有者の申請があった土地ごとに、市が道路として拡幅整備を行います。申請者には塀や生け垣などの私設物の撤去・移設や、後退用地を市へ寄附するなどしていただきます。



●説明会を開催します

本条例についての説明会を7月に開催いたします。狭あい道路に接する土地にお住まいのかたは、是非お近くの会場までお越しください。

※駐車場には限りがあります。

7月	会場
14日(月)	太素塚集会所
16日(水)	穂並会館
17日(木)	東小稲会館
22日(火)	和交会館
23日(水)	西北園会館
24日(木)	東ふれあい会館
28日(月)	西十四番町会館
29日(火)	七園会館
30日(水)	初田会館
31日(木)	南公民館

狭あい道路の箇所については、土木課までお問い合わせください。また、市ホームページで公開しています。

問 土木課建設係 ☎ 6732

介護保険料の決定通知を郵送します

平成26年度介護保険料の決定通知書を7月1日に郵送します。これは平成25年中の本人の所得や年金収入、世帯員の市民税課税状況を基に決定したものです。

■保険料の納め方

1. はがきが届いたかた ■ ■ 特別徴収 ■ ■
(介護保険料額決定および特別徴収開始通知書)
老齢（退職）・遺族・障害年金が年額18万円以上のかたは年金から保険料が天引き（引き去り）される「特別徴収」になります。
2. 封筒が届いたかた ■ ■ 普通徴収 ■ ■
(介護保険料納入通知書)
年金が年額18万円未満のかたや年度の途中で65歳になったかたなどは、納入通知書で納める「普通徴収」になります。納め忘れのない口座振替をご利用ください。
3. はがきと封筒の両方が届いたかた
年度の途中で普通徴収から特別徴収に切り替わるかたは上記のはがきと封筒（納入通知書）の両方が届きます。

■こんなときはご相談ください

災害、生計維持者の失業・倒産・病気などにより保険料を納めることが難しい場合は、保険料の減免を受けられる場合があります。

問 高齢介護課介護保険係 ☎ 6721

後期高齢者医療制度加入の皆さまへ

■平成26年度の保険料の納付が始まります

保険料額決定通知書（保険料納入通知書）を7月1日に発送します。保険料額は平成25年中の所得により算定されます。1期目の納入期日は7月末日ですので、納期内に納めましょう。



お支払いは便利で確実な口座振替を！

納入通知書の最終ページに口座振替依頼書がありますので、ご記入の上、金融機関または国民健康保険課または十和田湖支所へご提出ください。国民健康保険税を口座振替していた場合でも、新たに手続きが必要です。

■限度額適用・標準負担額減額認定証について

現在お使いの認定証の有効期限は7月31日です。平成26年度も引き続き認定されたかたには、7月中に新しい認定証を郵送しますので、更新手続きは不要です。

※世帯員全員が住民税非課税のかたが対象で、医療機関窓口での自己負担額などが軽減されますので、該当すると思われる場合はお問い合わせください。

問 国民健康保険課長寿医療係 ☎ 6752

青森県後期高齢者医療広域連合 ☎ 017-721-3821

7月の健康カレンダー



●乳幼児健診

▶問診票・母子健康手帳を持参してください。

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆4か月児健診 健診日までに満4か月に達する乳児	15日(火) 12:15~12:45 ※バスタオル持参	保健センター 健康増進課 ☎⑤6792
◆1歳6か月児健診 平成25年1月生まれの幼児	23日(水)※歯ブラシ持参 12:15~12:45	
◆2歳児発達健診 平成24年1月生まれの幼児 ※問診票は子どもすこやか手帳内	24日(木)※歯ブラシ持参 12:15~12:45	
◆3歳6か月児健診 平成23年1月生まれの幼児	22日(火) 12:15~12:45	

●母親教室 ※保育が必要なかたは1週間前までに申し込みください。

対象	持ち物	受付時間	ところ・問い合わせ
妊婦のかた	母子健康手帳	10日(木) 12:30~13:00	保健センター 健康増進課 ☎⑤6792

●各種相談

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆幼児相談 言葉など子どもの発達の心配 や子どもへの接し方がわから ないなど悩みがある親子	3日(木)、8日7日(木) 9:30~ ※要予約	保健センター 健康増進課 ☎⑤6792
◆子どものこころの相談 対象:小・中・高校生	8日7日(木) 14:00~ ※7月31日(木)まで要予約	
◆こころの相談 心の悩み、不眠、飲酒など 気がかりのある市民、家族	8日6日(水) 13:30~15:40 ※8月4日(月)まで要予約	保健センター 健康増進課 ☎⑤6791
◆栄養相談 市内在住のかた	18日(金) 9:30~・13:15~ ※16日(水)まで要予約	
◆もの忘れ相談 もの忘れや認知症の不安があ る65歳以上の市民、家族	23日(水) 14:00~15:30 ※18日(金)まで要予約	市役所新館3階会議室A 健康増進課 ☎⑤6720
◆療育相談 首すわり・おすわり、歩き始 めが遅い気がするなど発育や 発達について心配のあるお子 さん	23日(水)※要予約 継続のかた ▶9:30~10:30 新規のかた ▶10:30~11:00	上十三保健所 ☎⑤24261
◆B型・C型肝炎検査 過去に検査を受けたことがな いかた	14日(月)・8月4日(月) 13:00~14:00 ※要予約	
◆精神保健福祉相談 心の悩みや病気に関する相談 を希望するかた	16日(水)※要予約 13:00~14:00	上十三保健所 ☎⑤28450
◆女性健康相談 思春期や不妊、更年期障害な どにお悩みのかた	15日(火) 10:00~10:30	
◆エイズに関する相談 一般のかた	14日(月)・8月4日(月) 13:00~14:00 ※要予約	

●献血のお知らせ 問健康増進課健康管理係☎⑤6790

実施予定日	時間	場所
9日(水)	10:00~11:00	榊福萬組
	12:15~17:00	北里大学学生ホール前
20日(日)	10:00~11:45	イオンスーパーセンター十和田店
	13:00~16:00	
26日(土)	9:30~11:45	ホームマック(株)十和田店
	13:00~16:00	

子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診

無料クーポン券が届いたかたへ

市では、5月下旬に対象のかたへ下記のがん検診無料クーポン券と検診手帳を送付しております。クーポン券が届いたかたは、この機会に是非検診を受けましょう。



対象 (平成26年4月1日時点の年齢)

①子宮頸がん検診

▷20歳の女性
▷平成21~24年度にクーポン券の送付を受けたことがあるが受診したことのないかた

②乳がん検診

▷40歳の女性
▷平成21~24年度にクーポン券の送付を受けたことがあるが受診したことのないかた

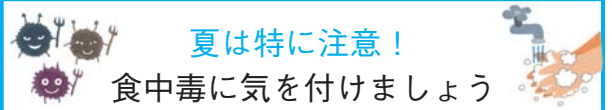
③大腸がん検診

▷40・45・50・55・60歳の男女
有効期限 平成27年2月28日まで
問健康増進課健康管理係☎⑤6790

日本脳炎予防接種を受けましょう

対象 平成7年4月2日~平成19年4月1日生まれのかたで、20歳未満のかた
※今年度は小学2・3年生および高校3年生のかたに案内を郵送しています。
※予診票をお持ちでないかたは母子健康手帳を持参の上、保健センターにお越しください。

問健康増進課健康管理係☎⑤6790



夏は食中毒が発生しやすい季節です。施設・飲食店などでの集団食中毒のほか、各家庭でも起こります。これからの季節、家庭の台所でも食品の取り扱いなどには十分注意し、予防を心掛けましょう。

▶家庭でできる食中毒予防のポイント

- ・食品は鮮度や消費期限などに気を付けて購入する。
- ・加熱して調理する食品は十分に加熱する。
- ・食事の前に手を洗う。
- ・冷蔵庫内の食品などの詰めすぎに注意する。
- ・冷凍食品の解凍は冷蔵庫の中や電子レンジで行う。

問健康増進課保健指導係☎⑤6792



「6次産業化・地産地消法」に基づき

2事業者の総合化事業計画が認定されました

市では、平成25年度から「6次産業化促進支援事業」として、6次産業化に取り組む事業者への支援を行っています。

このたび、次の2事業者の意欲的な取り組みが認定となり、国からの支援などを受けられるようになりました。

☎とわだ産品販売戦略課 ☎6746

とわだ産品販売戦略課 検索

特定非営利活動法人 のうがっこう 農楽郷 hibiki

(市内東十五番町 55-3 理事長 日野口 敏章)

取り組み概要

自社生産のカシスを使用した加工品（顆粒、ドリンク）を開発し、販売します。商品の高付加価値化やオリジナルブランド化を進め、販路を広げながら障害者の就労支援にも役立てます。

(株)おいらせ大地

(市内大字米田字野月 208-2 代表取締役 舛舘 和博)

取り組み概要

自社生産の長ねぎ、葉ねぎを使用した加工品（カットねぎ、ねぎみそ）を製造し、飲食店などに販売します。雇用の拡大を図るとともに、地域内農業をけん引する農業者として、地域経済の活性化に寄与します。

今後、市農業のさらなる活性化に向けて、大きな弾みとなることが期待されます。

6次産業化セミナー（勉強会）開催中

市では、6次産業化に取り組んでいるかたや関心のあるかたを対象に勉強会を開催しています。

※7月は2回目のセミナーが開催されます。詳しい日程や内容は「広報とわだ6月号」をご覧ください

▶とき 7月28日(月) 午後2時～

▶ところ 市総合体育センター

▶内容 ▷コンセプトワーク▷価格設定のコツなど

▶申し込み先 とわだ産品販売戦略課



第45回十和田市民文化祭

出演者・展示作品を募集します

どなたでも参加できます！参加希望者は事前にお申し込みください。



◎舞台部門

事業名	開催日	事業責任者
舞と躍動	11月1日(土)	上村 ☎26 2945
演劇		遠田 ☎090-9533-3390
管弦楽・吹奏楽	11月2日(日)午後	直町 ☎080-1831-3799
吟詠	11月3日(月)午前	若澤 ☎24 0678
洋楽・邦楽の調べ	11月3日(月)午後	大沢 ☎23 3250
謡と仕舞		大竹 ☎080-1822-7984

◎展示部門

事業名	開催日	事業責任者
写真展	11月1日(土) ～ 11月3日(月)	佐藤 ☎22 5428
書道展		三浦 ☎25 0282
水墨画展		武内 ☎23 2497
盆栽展		中野 ☎23 5570
文芸展		木村 ☎24 9890
自然界展		若杉 ☎080-1563-2473
美術展		石田 ☎22 1971
手工芸展		古川 ☎22 3552
		小野寺 ☎090-7066-9443
		村木 ☎23 8207
陶芸展	志田 ☎23 8600	
蘭展	小泉 ☎25 1127	
いけ花展	北向 ☎22 8145	

☎申し込み方法

◆参加料

- ▶団体（6人以上）6,000円
- ▶個人（1人につき）1,000円

◆申し込み方法

はがきに次の内容を記入し郵送

- ①事業名
- ②出演内容または作品名・出展数
- ③団体・個人の別（グループ名があればその名称）
- ④団体代表者または個人名
- ⑤住所・電話番号

◆申込期限 7月31日(木)

※申込者には後日打ち合わせがありますので必ず出席してください。（代理可）

◆申込先

〒034-0301 十和田市大字奥瀬字中平70-3
十和田市民文化祭実行委員会あて

☎各事業責任者または

スポーツ・生涯学習課文化係 ☎22 2313

みんなで
出かけよう



上十三・十和田湖広域定住自立圏
地域のイベント情報をお届けします♪

三沢市

小川原湖湖水まつり

- ▶とき 7月20日(日)
- ▶ところ 小川原湖水浴場周辺
- ▶問い合わせ (一社)三沢市観光協会 ☎⑥2311

みさわ七夕まつり

- ▶とき 7月25日(金)～27日(日)
- ▶ところ 三沢市中央商店街区
- ▶問い合わせ 三沢市商工会 ☎③2175

ファームフェスタ in 斗南

- ▶とき 8月3日(日)
- ▶ところ 道の駅みさわ斗南藩記念観光村
- ▶問い合わせ 三沢市先人記念館 ☎⑤3009

野辺地町

のへじ花火大会

- ▶とき 7月19日(土)
- ▶ところ 野辺地潮騒公園
- ▶問い合わせ 野辺地町商工会 ☎0175-64-2164

2014常夜燈フェスタ

- ▶とき 7月20日(日)
- ▶ところ 野辺地潮騒公園
- ▶問い合わせ 常夜燈フェスタ実行委員会事務局 ☎0175-64-2111

七戸町

しちのへバラまつり2014

- ▶とき 7月13日(日)まで
- ▶ところ 東八甲田ローズカントリー
- ▶問い合わせ 東八甲田ローズカントリー ☎②5400

六戸町

サマーフェスティバル2014

- ▶とき 7月25日(金)・26日(土)
- ▶ところ 六戸町総合体育館西側 駐車場
- ▶問い合わせ 六戸町観光協会 (六戸町産業課内) ☎⑤3111 (内線154)

東北町

東北町湖水まつり

- ▶とき 7月26日(土)・27日(日)
- ▶ところ 小川原湖公園・わかさぎ公園
- ▶問い合わせ 東北町商工観光課 ☎⑥4148

六ヶ所村

ふるさと新鮮朝市

- ▶とき 7月12日・26日 (毎月第2・4土曜日) 午前7時～9時
※売れ切れ次第終了
- ▶ところ ▷12日 (泊地区イベント広場) ▷26日 (スワニーイベント広場:尾駸地区)
- ▶問い合わせ 六ヶ所村商工会 ☎0175-72-2311

おいらせ町

おいらせ軽トラ市

- ▶とき 7月～11月の第1日曜日 午前8時～午後1時
- ▶ところ 百石本町商店街 中央町
- ▶問い合わせ おいらせ軽トラ市実行委員会 (おいらせ町商工会内) ☎0178-56-2511

大まかに、法定後見とは、今、認知症の人に周囲の人が後見人を付けるもの、任意後見とは、将来に備えて本人が後見人を決めておくものです。

Q 任意後見のメリットは何ですか。

A 自分の将来を委ねる後見人を、自分で選べることです。法定後見だと、裁判所が後見人を選ぶので、本人や家族の意向に沿ったものになるとは限りません。

区分	法定後見	任意後見
やるかどうか	本人以外がほとんど	本人
決めるのは	本人の判断能力がまだ判断能力が低下後	あるとき
決める段階	本人の判断能力がまだ判断能力が低下後	あるとき
後見人を選ぶのは	家庭裁判所	本人
必要な手続	家庭裁判所への申し立て	公正証書の作成+家庭裁判所への申し立て(後に)

その違いをまとめてみました。

A 前回のコラムで、成年後見制度には①法定後見と②任意後見があることを紹介しました。

Q 任意後見とは何ですか。

A 前回のコラムで、成年後見制度には①法定後見と②任意後見があることを紹介しました。

法律相談



～第14回～

Q 任意後見の利用はどのような流れになりますか。

A まず、元気なうちに、後見人になって欲しい人と契約を結びます(契約は公正証書で行う必要があります)。そして、後に判断能力が低下した段階で、家庭裁判所に後見人の「監督人」選任の申し立てを行います。後見人と監督人がそろると、後見がスタートします。

Q 成年後見は必要でしょうか。(法定後見・任意後見共通)

A 財産があつて生前に整理するなら、必要でしょう。注意したいのは、遺産や経営権といった、見えにくい財産です。例えば、先代の遺産(特に土地・建物)があつて、遺産分割協議をしないまま相続人が認知症になつてしまった場合、成年後見を利用しないと、遺産をどうすることもできなくなります。また、オーナー経営者が認知症になつてしまうと、後継者への事業の引き継ぎに重大な支障が出てしまいます。もちろん、どちらの事例も、認知症になる前(つまり成年後見を利用する前)に解決するのが一番です。

(文責: 弁護士 十枝内 亘)
弁護士法人十枝内総合法律事務所
十和田支所 ☎②14005



市内のイベントを随時発信！

十和田市ブログ駒の里

検索

6/21
開催中

500種類、20万株の花菖蒲が色鮮やかに咲き誇る 鯉艸郷で花菖蒲まつり

手づくり村 鯉艸郷（中野渡裕生代表）で、「花菖蒲まつり2014」が開催されています。園内では、色鮮やかに咲き誇る花菖蒲をはじめ、ルピナスなども楽しむことができます。

また、同まつり期間中（7月21日(月)まで）、十和田市民であることを提示（運転免許証など）した場合、入園料が無料となります。

問手づくり村 鯉艸郷 ☎ 2516



紫や白、黄色に彩られた園内。7月上旬が見頃です（写真は昨年度の様子。「手づくり村 鯉艸郷」提供）



立候補書類が入った封筒を手にする木村学長（写真左）、畑中舌校長（同右）、石川正憲十和田商工会議所会頭

6/10

全国B-1グランプリを十和田市で！

バラゼミが開催地に正式立候補

十和田バラ焼きゼミナール（木村長敏学長、通称「バラゼミ」）が2015年秋ごろ開催予定のご当地グルメによるまちおこしの祭典「第10回全国B-1グランプリ」の開催地に立候補することを正式に表明しました。

バラゼミの畑中宏之舌校長は「市長にも賛同をいただいた他、市民団体が集めた1万1,822人の署名などの思いを受け止めて、正式に開催地の立候補を表明します」と、力強く話しました。

6/8

自分たちのまちは自分たちで守る

十和田市消防団観閲式

官庁街通りおよび中央公園緑地で「平成26年度十和田市消防団観閲式」が行われました。

観閲式では、官庁街通りに整列した消防団員725人と消防団車両44台を観閲者の小山田市長らが巡閲した後、中沢豊美消防団長総指揮の下、分列行進が行われました。小山田市長は「近年の災害では、地域防災力の重要性が叫ばれ、消防団への期待が高まっています」と、激励しました。



一糸乱れぬ、さっそうとした行進を見せた消防団員



体育館で行われた避難所開設訓練。避難して来た人を案内する係などそれぞれの役割を確認しました

5/29

防災時の対応、連携を再確認

十和田市総合防災訓練

市立四和小・中学校や奥入瀬川河川敷などを会場に「平成26年度十和田市総合防災訓練」が行われました。

四和小・中学校では、地震と火災発生の際の想定のもと、児童らが校内からグラウンドに避難しました。また、校内に取り残されたかたを救助するためにポンプ車などが出動し、救助救出訓練や消火訓練が行われました。体育館では避難所開設・運営訓練が行われ、各団体が災害時の対応や連携を再確認しました。



市役所代表

☎(23) 5111

FAX (22) 5100

土・日曜日および祝日は閉庁

❖お知らせの表記

☎…問い合わせ先

☑…申し込み先

※費用の記載がないものは無料です。

「自分たちの地域は自分たちで守る」自主防災組織を設立しませんか

自主防災組織は、大規模災害時における地域の防災・減災対策上、重要な団体です。町内会単独または複数の町内会などで活動拠点がある団体が設立できます。市では、設立支援として防災活動に必要な資機材（発電機やストーブなど）の整備に要する費用を助成します（上限60万円）

申込期限 7月31日(木)

☎総務課 ⑤16703

夏季における市職員の服装

9月末日まで「夏季の軽装期間」として、暑さをしのぎやすい服装で仕事をします。皆様のご理解をお願いいたします。

☎人事課 ⑤16705

福祉課からのお知らせ

■7月から子ども医療費給付事業の所得判定年度が変わります

7月から平成26年度の所得課税で判定を行います。前年度所得制限により該当ならなかったかたで、新たに該当すると思われるかたは、窓口でご確認ください。

必要な物 ▼健康保険被保険者証

(子の分) ▼印鑑 ▼父と母の通帳

(口座のわかるもの) ▼父と母の平成26年度所得課税証明書

■ひとり親家庭等医療費受給資格証の更新

現在使用している資格証の有効期限が、7月31日(木)までとなっておりますので、更新手続きを行ってください。

受付期間 7月1日(火)～31日(木)

必要な物 ▼現在使用している受給資格証(オレンジ色) ▼健康保険

被保険者証(本人と子の分) ▼印鑑 ▼平成26年度所得課税証明書

■児童手当・特例給付現況届提出をお忘れなく

現在、児童手当などを受給しているかたは、現況届を提出しない場合、手当の支給が一時停止となります。提出が済んでいないかたは、早急に提出してください。

受給者には、提出する現況届を郵送していますが、届いていないかたは、お問い合わせください。

◆いずれも

受付場所 福祉課子育て支援係

※所得課税証明書の無料交付申請書を福祉課窓口で配布します。

※1月1日現在で本市に住民登録の無かったかたは、以前お住まいの市区町村から平成26年度所得課税証明書を取得してください。

☎福祉課 ⑤16717

カメムシ防除、土壌診断に補助します

斑点米カメムシの被害を受けた玄米は「斑点米」となり、1000粒中にたった2粒の着色粒があるだけで「2等米」に落等してしまいます。市では今年度、斑点米カメムシ防除のため、薬剤購入・散布に対して、経費の3分の1または水稲面積1㎡当たり0.25円(いずれか低い額の範囲内)を補助します。

また、野菜の品質の向上のため、健康な土づくりに取り組む農家の土壌診断に対して、土壌診断に係る経費の2分の1以内を補助します。いずれの取り組みも10月に十和田市地域農業再生協議会より必要書類の提出をご案内しますので、領収書や土壌診断結果などは捨てずにお持ちください。

☎農林畜産課

▼カメムシ防除 ☎⑤16742

▼土壌診断 ☎⑤16736

市内各所でプールがオープン

水温の低い日や雨の日は利用を中止する場合があります。

■若葉公園児童プール

開設期間 7月11日(金)～8月24日(日)

▼午前9時30分～11時45分

▼午後1時～3時50分

☎都市整備建築課 ⑤16737

■市民プール、十和田湖プール

開設期間 7月6日(日)～8月24日(日)

▼午前9時30分～11時30分

▼午後1時～4時30分

☎市総合体育センター ☎⑤25555

事業所・企業の皆さまへ

経済センサス - 基礎調査と商業統計調査を実施しています

☎政策財政課 ⑤16711

平成26年 7月1日(火)

平成26年 経済センサス - 基礎調査 商業統計調査

経済センサス 検索 商業統計調査 検索 <http://e-census-syogyo.stat.go.jp/>

調査票が配布された事業所・企業には、7月上旬に調査員が回収に伺いますので、皆様のご協力をお願いします。なお、インターネットを活用してオンラインでも回答ができます。

介護支援専門員実務研修受講試験

試験日 10月26日(日)

試験会場 八戸工業大学

試験案内配布期間 7月18日(金)まで

配布場所 ▼高齢介護課 ▼市社会福祉協議会

社協議会

※県社会福祉協議会ホームページにも掲載しています。

〒017-732-4335

青森県社会福祉協議会

〒017-732-4335

赤十字活動を支えるのは、あなたです

日本赤十字社では、世界的ネットワークにより、各国赤十字社などから寄せられた海外救済金をもとに東日本大震災の復興支援活動や新たな災害の発生に備えた災害救護体制の強化のほか、地域の奉仕活動を担う赤十字奉仕団や青少年赤十字の育成など、多岐にわたる赤十字活動を展開しております。

これらの赤十字活動を行うための財源となつているのが、赤十字社員の方々の皆さまから寄せられる社資(社費・寄付金)です。青森県支部の活動費のおよそ9割が社資によって賄われています。

平成25年度決算

青森県支部の社資募集実績額は1億898万7192円でした。

申込みづくり支援課 ☎⑤6777



平成26年度三本木霊園の墓地使用者募集

募集

霊園の墓地区画の新規使用者を募集します。

墓地種類 2種(2メートル×2メートル)

募集数 26区画

永代使用料 9万7650円

年間管理料 2410円

申し込み要件 次の全てに該当するかた

▼埋葬する遺骨があるかた

▼市内に住民登録のあるかた

▼三本木霊園墓地を使用していない世帯のかた

※①申し込みは1世帯1区画限りです。

②3年以内に墳墓(かみほ)工作施設を設置してください。

③応募多数の場合は抽選になります。

申し込み方法 埋葬する遺骨があることを証明する埋葬許可証および印鑑をお持ちの上、まちづくり支援課備え付けの申込書でお申し込みください。

申込期間 7月7日(月)～31日(木)

申込みづくり支援課 ☎⑤6726

平成26年度母子家庭等就業支援講習会

対象 ▼母子家庭の母および寡婦(かぶ)

▼全日程出席できるかた

①介護職員初任者研修講習会

とき 9月から10月の平日

全15回程度

ところ 三幸福社カレッジ八戸教室

定員 6人

②簿記講習会

とき 9月から11月の週3回程度

(主に月・水・金曜日) 全33回

ところ パソコンスクールPCランド(三沢市)

定員 6人

③医療事務講習会

とき 9月から11月の週3回程度

全31回程度

ところ (株)ソフトキャンパス八戸校

定員 15人

平成26年度父子家庭キャリアアップ講習会(パソコン講習会)

対象 ▼父子家庭の父 ▼全日程出席

できるかた

とき 9月から11月の週2回程度

全10回程度

ところ (有)ビジネスマインド(八戸市)

定員 5人

◆いずれも

募集期間 7月25日(金)～8月15日(金)

申込みづくり支援課 ☎⑤6717

青森県母子寡婦福祉連合

会 ☎017-735-4152

申込みづくり支援課 ☎⑤6777

申込みづくり支援課 ☎⑤6726

広告掲載募集

第10回十和田市老人福祉大会プログラム

☎高齢介護課 ☎⑤6720

9月26日(金)開催の「第10回十和田市老人福祉大会」のプログラムへ掲載する広告を募集します。

募集内容

募集枠	最大で18枠(1枠 縦9cm×横18cm)
発行部数	1,000部
掲載料	1枠5,000円

※1ページ当たり3枠上限、白黒印刷になります。

▶申し込み方法 所定の申込書に原稿を添えて提出

▶申込期限 7月25日(金)

※申込書は高齢介護課に備え付けてあるほか、市ホームページからダウンロードできます。

平成26年度自衛官募集

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
航空学生	高卒(見込含)21歳未満のかた	8月1日(金)～9月9日(火)	1次 9月23日(火) 2次 10月18日(土)～23日(木) 3次 11月15日(土)～12月18日(木)
一般曹候補生	18歳以上27歳未満のかた	8月1日(金)～9月9日(火)	1次 9月20日(土) 2次 10月9日(木)～15日(水) いずれか1日を指定
自衛官候補生	男子	年間を通じていつでも	受付時にお知らせ
	女子		8月1日(金)～9月9日(火)

※試験場所については、別途連絡します。詳しくはお問い合わせください。

申込みづくり支援課 ☎⑤6777 自衛隊青森地方協力本部三沢募集案内所 ☎③1346

手話講習会

あいさつや指文字など日常生活で使う手話単語を学ぶ初心者向けの講習会です。

とき 7月16日～9月17日 毎週水曜日(全8回)※8月13日・20日を除く 午前10時～11時30分

児童・生徒向け手話講習会

小・中学生を対象にした初心者向けの講習会です(親子でも参加できます)。

とき 7月28日(月)
午前10時～11時30分

◆いづれも

ところ 市民図書館

定員 20人程度

持ち物 筆記用具

申 市社会福祉協議会 ☎②2992

一本木沢ビオトープ・夏の自然観察会参加者募集

■ナイトハイクホテル観察会

とき 7月19日(土)
午後7時～8時30分

定員 40人

持ち物 懐中電灯、防虫スプレー

申込期限 7月11日(金)

■ザリガニ釣りに挑戦!

とき 8月2日(土) 午前9時～正午
定員 30人

持ち物 バケツ、網

※釣竿は用意します。汚れてもいい服装でご参加ください。

申込期限 7月25日(金)

◆いづれも

集合場所 東公民館

※雨天時は東公民館で学習会

申 一本木沢ビオトープ協議会(東公民館内) ☎②49000

ワンコインで十和田湖湖上遊覧一周ツアー参加者募集

みなとオアシス十和田湖認定3周年記念イベント。定期航路にはない北岸や西岸などのコースを巡ります。

とき 7月21日(月) 午前9時～正午
参加費 5000円(当日支払い)

定員 2000人(応募者多数時抽選)

申し込み方法 往復はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、次の宛先へ郵送してください。はがき1枚で2人まで応募できます。

※2人分でお申し込みの場合は、必ず2人の氏名を記入してください。

〒018-5501 十和田市大字奥瀬字十和田湖畔休屋486(一社) 十和田湖国立公園協会の湖上遊覧一周ツアー係
申込期限 7月5日(土)必着
申 (一社) 十和田湖国立公園協会 ☎⑦2425

名水地巡りウォーキング参加者募集

市内の名水地(白上・沼袋・キッコイジャ・桂水大明神・落人の里)を徒歩とバスで巡ります。

とき 7月24日(木)
午前8時～午後4時30分

定員 30人(先着順)

参加費 1500円(弁当代など)

申込期限 7月11日(金)

※ウォーキングに適した服装・持ち物でご参加ください。

申 十和田市名水保全対策協議会(市外郭団体事務室内) ☎⑤16783

農業体験交流会参加者募集

とき 8月2日(土) 午後2時～
ところ 市内のブルーベリー農場ほか
対象 20歳以上で独身のかた
内容 ブルーベリーの収穫体験、バーベキュー交流会

定員 男性20人、女性20人

費用 男性2000円
女性1000円

申込期限 7月25日(金)

申し込み方法 電話、ファクス、メール ※詳しくは市ホームページをご覧ください。

申 市農業後継者対策協議会(市農業委員会事務局内) ☎⑤16740
FAX②39399
メール noui@city.towadai.lg.jp

歩いて学ぼうツアー参加者募集

■みろくの滝と巨木めぐり
とき 8月3日(日)

行き先 五戸町(カシワ、イチヨウ)、田子町(松ほか)

講師 高淵 英夫(当会員)

■八甲田雪中行軍の史跡めぐり

とき 8月31日(日)

行き先 十和田市内、青森市(雪中行軍資料館、後藤伍長像ほか)
講師 蛭名 隆(当会員)

◆いづれも

定員 各30人

費用 各3300円(昼食は各自)
※集合場所はろまんパーク・市役所です。

申 NPO法人十和田奥入瀬郷づくり大学 ☎⑦2780

アドベンチャーキャンプ参加者募集

市子ども会育成連合会が主催するキャンプです。

とき 8月4日(月)～8日(金)

ところ 公立小川原湖青年の家

対象 おおむね小学5年～中学3年生
内容 酪農、カヌーなどの体験
定員 24人(先着順)

参加費 8000円(説明会で徴収)
申込期間 7月2日(水)～11日(金)

■参加者説明会

とき 7月24日(木) 午後7時～8時
ところ 南公民館
申 スポーツ・生涯学習課 ☎⑦2318

北里大学短期入学体験参加者募集

とき 8月6日(水)

午前9時～午後4時

対象 小学5年～中学3年生

※保護者も参加できます。

集合場所 北里大学正門前

定員 40人

持ち物 筆記用具、ハンカチなど

申込期間 7月11日(金)～21日(月)

※汚れてもいい服装で参加してください。

※サンダル履きは禁止です。

なお、昼食は学食が提供されません。

申込先 申東公民館 ☎290000

「みちのく・ふるさと貢献基金」助成事業募集のお知らせ

振興企業ならびに事業拡大を目指し新規事業参入や開発・研究を行う県内の個人、NPO法人および企業などに対し、必要な費用を助成します。

募集期間 7月1日(火)～9月30日(火)

助成金 必要経費の2分の1以内

で、300万円を限度とする。

申し込み方法 ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項

を記載の上、郵送してください。

※詳しくはホームページをご覧ください。

さい。

基金 ☎017-774-1179

基(公財)みちのく・ふるさと振興

放送大学10月生募集

平成26年度第2学期(10月入学)の学生を募集しています。

放送大学はテレビなどの放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など幅広い分野を学べます。

申込期限 8月31日(日)

※放送大学ホームページでも受け付けられます。

申込先 放送大学青森学習センター ☎0172-380500

各公民館 講座など参加者募集

◆十和田湖公民館 ☎☎2102

歴史ろまん探訪教室

市と隣接する南部・津軽地方の名所旧跡を訪れて歴史と文化を学びます。

- とき ①7月30日(水) 階上町、八戸市南郷地区
- ②9月24日(水) 青森市
- ③10月22日(水) 六戸町、おいらせ町

◆いずれも 午前9時～午後4時30分
定員 各25人(応募者多数時抽選)
費用 各500円(資料代、バス代など)
申込期間 7月1日(火)～18日(金)

夏野菜 de 体いきいき料理教室

地元で採れる旬の野菜をおいしく料理します。
とき 8月2日(土) 午前9時30分～午後0時30分
ところ 沢田悠学館
定員 16人(応募者多数時抽選)
費用 500円(材料費)
申込期限 7月11日(金)

講座・教室

いきいき健康づくり軽スポーツ教室 (スポンジテニス教室)

とき 7月15・22・29日(いずれも

火曜日)午後1時30分～3時30分

ところ 市総合体育センター

持ち物 室内用運動靴

申し込み方法 直接会場へ

※傷害保険は各自加入のこと

申込先 十和田市生涯学習課 ☎2317

十和田工業高校「健康教室」

「今を変えれば未来が変わる」を目指せ！ウエストマイナス3cmをテーマに家庭でもできる軽い運動指導を行います。

とき 7月12日(土)

午前10時～11時30分

※午前9時30分から受け付け開始

ところ 十和田工業高校

講師 健康運動指導士

加藤 智子さん

定員 50人(先着順)

持ち物 室内用運動靴、バスタオル(ヨガマット)など

申込先 十和田工業高校 ☎236178

【有料広告欄】 総務課広報男女参画係 ☎516702

《お気軽にご相談ください》

弁護士法人 青空と大地
(青森県弁護士会所属)
弁護士 橋本明広 弁護士 塩澤将宏
十和田市西三番町1番42号 NTT十和田ビル2階

取扱業務

民事全般、不動産、離婚、相続、成年後見、債務整理、会社関係、刑事(上記以外の事件も取り扱っています)
相談料 初回60分 5,000円(税別)
(個人の多重債務相談は無料です。)
相談は電話又は来所による予約制です。

☎0176 (21) 5162 (受付時間 平日9時～17時30分)
http://www.aozora-daichi.com

各公民館 講座など参加者募集

◆南公民館

☎② 4416

夏休みプチシェフみなみ

公民館で育てた野菜を収穫し、ランチ、スイーツ、伝統料理を取り入れたお弁当作りをします。

とき 7月23日(水)・24日(木)・25日(金) 全3回

午前10時～正午

対象 市内の小学4～6年生

定員 16人(応募者多数時抽選)

費用 1,000円(材料費、全3回分)

申込期限 7月11日(金)

みなみ食育教室1

夏野菜の漬物作り、「食事のバランス」についての講話、栽培法の違う野菜の収穫体験、郷土料理作りを行います。

とき 7月29日(火)・9月25日(木)・10月6日(月)・

11月25日(火) 全4回

午前9時30分～正午(時間変更あり)

対象 市民 定員 16人(応募者多数時抽選)

申込期限 7月14日(月)

※材料費が別途かかります。

夏休み子ども学び塾ゆめ寺子屋

区分	講座名	開催日
1	習字教室	7月29日(火)
2	ソフトテニスを体験してみよう (スパイク不可、底の平らなズックで参加してください)	7月30日(水)
3	リフレッシュヨガ教室(父兄参加可)	7月31日(木)
4	小動物に触れながら命の尊さを学ぶ (父兄参加可、動物アレルギーのかたはご遠慮ください)	8月1日(金)

とき 午後1時30分～3時30分

対象 市内小学3年～6年生

定員 各15人(応募者多数時抽選)

申込期限 7月11日(金)

※申込時に参加可能な講座を選択してください。

十和田ファミリーサポートセンター 支援会員養成講座
子育て中のかたから依頼を受けて、お子さんを預かったり、保育施設などへ迎えに行ったりする支援会員を養成する講座です。
とき 7月15日(火)～19日(土)
午前8時40分～午後4時
ところ 子育て支援センターエンゼル
対象 市内に在住または勤務のかた
定員 15人
費用 2,300円(テキスト代など)
持ち物 筆記用具
申込期間 7月1日(火)～8日(火)
申 十和田ファミリーサポートセン
ター ☎② 0441

手話奉仕員養成講座(入門課程)
手話で日常生活の会話ができる程度の手話奉仕員を養成するための講座です。初心者のかたもどうぞ。手話の基本を身に付けてみませんか。
とき 7月17日～12月11日 全24回
(8月14日を除く毎週木曜日、3回は土日) 午後7時～8時30分
ところ 南公民館
対象 18歳以上で市内在住のかた
定員 30人程度
費用 1,235円(テキスト代)
申込期限 7月11日(金)
※詳しくは市ホームページにも掲載しています。
申 岡福祉課 ☎⑤ 6718

第2回さわやか健康講座
膝や腰が痛いのは年齢のせいだけではありません。生活に支障が出た時に悔やまないために、年齢と筋力の関係を学びましょう。「健康とわだポイントラリー」対象講座です。
とき 7月27日(日)
午前10時～11時30分
※午前9時30分から受け付け開始
ところ 市保健センター
講座名 「ロコモティブシンドロームとは」～年齢と筋力の気になる関係～
講師 健康運動指導士 加藤 智子さん
岡健康増進課 ☎⑤ 6791

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎⑤ 6702

借金のご相談 無料 任意整理…1社2万5千円



アカシアの森法律事務所

青森県弁護士会所属 弁護士 今井 正

- ①大手消費者金融へ5年以上返済を続けている。
- ②金利が25パーセント前後だった。

上記①、②に該当した方は過払い金が戻ってくるかもしれません。貸金業者が倒産する前に、善は急げ! まずはお電話ください。

ご相談はお電話で ☎0176-51-4317

http://www.acacia-forest.jp アカシアの森法律事務所 検索

〒034-0082 青森県十和田市西二番町8-4 (十和田市現代美術館駐車場隣)



株式会社 東北共立

十和田市民文化センター指定管理者

「東北共立・県南環境保全センターグループ」

私たちは、市民の皆様の立場に立って市民文化センターを管理しています。皆様のご来館をお待ちしています。

※4月から年末年始を除いて休館日はありません。

十和田市民文化センター 〒034-0083 十和田市西三番町2-1

(十和田市生涯学習センター) ☎0176-22-5200/FAX0176-22-5098

URL http://www5.ocn.ne.jp/~towada/

外国出身者による外国料理講習会

- とき ▼7月28日(中国)
- ▼8月18日(ドイツ)
- ▼9月29日(韓国)
- ▼10月20日(ブルトリコ)
- ▼11月17日(ロシア)
- ※いずれも月曜日 午前10時から
- ところ 東公民館
- 定員 25人
- 費用 1回1500円(材料費)
- 持ち物 エプロン、三角巾、余った料理を入れるタッパー
- 申 NPO法人十和田国際交流協会・須田 ☎5581

初心者水泳教室

- とき 8月2日(土)・3日(日)
- 午後1時～4時15分
- ところ B&G海洋センター
- 対象 ①小・中学生②高校生以上
- 定員 各30人
- 費用 ①1200円 ②2200円(保険料など)
- 持ち物 水着、水泳帽、ゴーグル、バスタオルなど
- 申込期間 7月1日(火)～21日(月)
- 午前9時～午後8時(日曜日、祝日は午後4時まで)
- 申し込み方法 参加料を持参の上、市総合体育センターへ申し込み
- 申 市総合体育センター ☎5555

夏休み学習支援教室

- 学習および工作・料理などを予定
- とき 8月5日(火)～8日(金)
- 午前9時～正午
- ところ 市勤労青少年ホーム
- 対象 小学1～3年生(保護者の送迎ができること)
- 定員 各学年7人程度(先着順)
- 費用 500円(教材費)
- 持ち物 米1合
- 申込期限 7月30日(水)
- 申 (公社)市シルバー人材センター ☎0222



2014 道の駅「奥入瀬」

- 奥入瀬ろまんパークフェスティバル
- とき 7月5日(土)・6日(日)
- 午前10時～午後5時
- ところ 道の駅奥入瀬
- 内容 ▼5日 チビッコよさこい、ドライブシートベルト体験・子供安全免許証交付など
- ▼6日 郷土芸能フェスティバル、ハーレー試乗会、「うっちゃん・ミカちゃん」ライブなど
- ※そのほか赤飯やのむヨーグルトのプレゼントも行われます。
- 申 奥入瀬ろまんパークフェスティバル実行委員会 ☎3201

2014 十和田納涼まつり

- とき 7月25日(金)
- 午後5時～8時30分
- ところ 市相撲場(雨天決行)
- 前売り券 1500円(ビール2杯とおつまみ2品付き)
- 販売期間 7月18日(金)まで
- ※当日は現金での飲食物購入可能
- 販売場所 十和田商工会議所、稲本商事(株)、AST内(一社) 十和田市観光協会、クラージュ、(一財)十和田湖ふるさと活性化公社、上北農産加工農業協同組合
- 内容 フラダンス、カントリライオンダンス、ベリーダンス、よさこい、唄・演歌などが行われます。
- 申 十和田納涼まつり実行委員会事務局(稲本商事(株)内) ☎237251

第7回青森県民スポーツ・レクリエーション祭

- 県内6市3町を会場に、34種目が実施されます。
- とき 7月5日(土)・6日(日)
- 十和田市開催種目
- ▼5日 パークゴルフ(八甲田パノラマパークゴルフ場)
- ▼6日 年齢別テニス(十和田サン・スポーツランド)
- 申 NPO法人青森県スポーツ・レクリエーション連盟
- ☎017-734-9909

七夕フェア

市内園児が作成した七夕飾り、お願い事を書いた短冊を展示します。輪投げなど楽しいお子様緑日も出店します。

- とき 7月5日(土)・6日(日)
- 午前10時～午後4時
- ところ 道の駅とわだ ☎3790
- 申 道の駅とわだ ☎3790

称徳館特別展「高橋みのるの木のからくりおもちゃ展」

TVチャンネル「木のおもちゃ職人選手権」優勝などで活躍中の木のからくり作家高橋みのるさんの作品を展示します。

- とき 7月12日(土)～9月28日(日)
- 午前9時～午後4時30分
- ※休館日 月曜日(祝日の場合翌日)
- ところ 馬事公苑称徳館
- 観覧料 一般300円、高校・大学生100円、中学生以下無料
- ワークショップ「からくり貯金箱をつくらう！」

- とき 8月10日(日) 午後1時～3時
- 定員 20人
- 費用 1000円
- 講師 高橋 みのるさん
- 申 称徳館 ☎2100



第2回「高森山カップ」パークゴルフ大会

とき 7月19日(土) 午後0時40分～
ところ 高森山総合運動公園パークゴルフ場

対象 18歳以上

費用 1000円(コース使用料など)

持ち物 パークゴルフ用具(有料で貸し出し用有り)

申込期限 7月13日(日)

〒NPO法人市サッカー協会
☎6100

第31回奥入瀬川クリーン作戦

とき 8月3日(日) 午前8時30分～
ところ 奥入瀬川鮭鱒増殖漁業協同組合広場(御幸橋下流)

▼クリーン作戦(清掃作業)

午前9時～10時30分

▼クリーン広場イベント

午前10時50分～午後1時30分

内容 奥入瀬川クリーン運動標語コンクール賞状授与、水神雷太鼓演奏、ニジマスつかみ取り、お楽しみくじ、焼肉コーナーなど

〒奥入瀬川クリーン対策協議会
(市外郭団体事務局内)
☎6783



青少年育成十和田市民大会

「地域の教育力を高め、心豊かな子どもを育てよう」をスローガンに、美しい心・豊かな心・命を大切にする心を育てる活動の推進を目指します。

とき 8月8日(金)

午後6時30分～8時30分

ところ 市民文化センター

▼講演(市民大学講座第3講座と共催)
▽演題 スポーツを通じた青少年育成
成り会い・励まし・親の理解
▽講師 青森県体協協会
会長 木村 房雄さん

〒スポーツ・生涯学習課 ☎2318

高森山パークゴルフ場無料開放デー

8月9日を「パークの日」とし、用具のレンタルも含め、無料開放します。

とき 8月9日(土)

午前8時～午後5時30分

ところ 高森山総合運動公園パークゴルフ場

※高森山パークゴルフ場限定のイベントです。

〒NPO法人市サッカー協会
☎6100



8/9 (土)

十和田湖畔応援プログラム日帰りツアー

チョイス体験で過ごす奥入瀬溪流と五感を癒す十和田湖の魅力探訪

〒観光推進課 ☎6772

9:00 発 道の駅とわだ	9:15 発 市民文化センター (D51 機関車前)	9:40 発 道の駅奥入瀬 ろまんパーク	10:00～11:45 [3種体験選択プラン] 奥入瀬溪流館&湧水館 ①奥入瀬溪流コケ散策 ②溪流足ストサイクル(電動自転車) ③コケ玉作り&自由散策 ①先着30人②先着20人③先着70人	12:45 休屋棧橋 湖上遊覧 & 船弁
13:35 休屋棧橋	13:45～14:30 十和田湖休屋 アートイベント 乙女の人形館 (旧孔雀荘)	14:40～15:25 十和田ビジター センター見学	16:30 着 道の駅奥入瀬 ろまんパーク	16:50 着 市民文化センター (D51 機関車前)
		17:00 着 道の駅とわだ とわだびあ		

▶参加費 1,500円 ▶申込期限 7月30日(水)
※定員になり次第終了となります。

◆ ツアーの申し込み・お問い合わせ ◆
(株)十和田電鉄観光社 ☎23 6102

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎6702

ZENROSAI NEWS

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

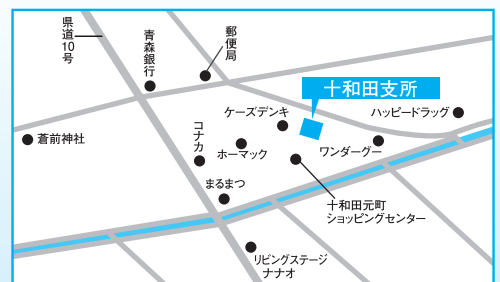
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

**全労済 十和田支所
6月にオープンしました!**

ケースデンキさんのお隣、緑の看板が目印です。皆さまのご来店を心よりお待ちしております。

全労済青森県本部(青森県労働者共済生活協同組合) ☎0176-722-6031 〒034-0003 十和田市元町東1-8-15

承認番号:7214Z007





市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。費用の記載がないものは無料です。

南部菱刺しを今に活かすクラブ

とき 7月8日(火) 午後1時～3時
※8月以降毎月第2火曜日
ところ 道の駅とわだ匠工房
定員 6人(定員になり次第終了)
費用 入会費1,500円、月額1,500円
申し込み方法 電話またはメール
☎南部菱刺し研究会 ☎090-3532-4855
メール tszureya08@gmail.com

初心者浴衣着付け講座

とき 7月9日・16日・23日・30日
毎週水曜日 午後7時～8時30分
ところ 勤労青少年ホーム
定員 15人(先着順)
持ち物 浴衣、帯、ひも2本
※肌着、帯板、伊達締めを持っているかたはお持ちください。
☎着付けサークル四季彩 ☎23 6708

大人の学 VIVA 参加者募集

とき 7月10日(木) 午後6時30分～8時
7月23日(水) 午後1時30分～3時
ところ 勤労青少年ホーム
対象 20歳以上のかた
費用 100円(茶菓子代)
申し込み方法 直接会場へ
※詳しくはフェイスブック「学 VIVA」をご覧ください。
☎楽しく学び、そっと寄り添う。スマイルラボ・新屋敷 ☎090-7322-8905

十和田市こども劇団演劇体験教室

～想像力とあそぼ～と題し、演じる楽しさを皆と一緒に学びましょう。
とき 7月11日(金) 午後6時～
ところ 南公民館
対象 小学3年～6年生
※動きやすい服装でご参加ください。
☎事務局・大久保 ☎080-1834-5134

パパエンゼル

お父さんとお子さんの遊び場を開いています。
とき 7月12日(土) 午前9時～正午
※毎月第2土曜日
ところ 子育て支援センターエンゼル
対象 0～3歳くらいまでのお子さんとお父さん
定員 10組
持ち物 着替え、おむつ、エプロンなど
申込期限 7月5日(土)
☎十和田めぐみ保育園 子育て支援センターエンゼル ☎25 5808

とわだ軽トラ市マルシェ

新鮮な野菜や果物、キッズコーナーなど多彩なお店が立ち並びます。
とき 7月12日(土) 午前7時～正午
ところ 十和田元町ショッピングセンター駐車場
☎とわだ軽トラ市実行委員会事務局・芋田 ☎24 2777

大町桂月の足跡と奥津軽ツアー

とき 7月27日(日) ※雨天決行
出発時間 市役所(午前7時30分)
奥入瀬ろまんパーク(午前7時45分)
内容 龍飛館、龍飛岬、斜陽館ほか
定員 30人
費用 4,900円(昼食は各自)
※歩きやすい服装でご参加ください。
☎大町桂月を語る会事務局・谷川 ☎090-7327-6343

市民弓道教室参加者募集

とき 7月28日(月)～8月1日(金)
午後7時～8時30分
ところ 志道館弓道場
対象 おおむね62歳以下の市民(高校生以下は除く)
定員 10人
※弓具はお貸しします。動きやすい服装でご参加ください。
申込期限 7月19日(土)
☎十和田弓道会・小原 ☎23 6693

第36回親子体操教室

とき 8月7日(木)・8日(金)
午後6時～8時
ところ 市総合体育センター
対象 3歳ぐらいから小学6年生までの親と子
内容 トランポリン、マット運動、跳び箱、鉄棒など
持ち物 室内用運動靴、タオルなど
申し込み方法 直接会場で受け付け
☎十和田市体操協会事務局・目時 ☎23 7288

布ぞうり教室

とき 3月27日(金)までの第2・4金曜日 午前10時～正午
ところ 道の駅とわだ匠工房
定員 各回10人
費用 1,500円(材料費込み)
☎かっちゃん布ぞうり・吉田 ☎090-2885-9423

ユニカール協会会員募集

とき 毎週月曜日(第1月曜日除く)
午前10時～正午
ところ 市総合体育センター
対象 小学4年生以上
※学校などから要望があれば、普及指導員が指導に伺います。
☎中沢 ☎23 5660

よさこいチーム フォアオールメンバー大募集!

とき 毎週土曜日 午後7時～9時
ところ 沢田悠学館
対象 5歳以上
費用 月額1,000円
☎よさこいチーム フォアオール 代表・太田 ☎090-1936-7101



現代美術館イベント情報

現代美術館 ☎ 1127

企画展「そらいろユートピア」関連イベント①
お坊さんの喫茶店 Cafe de Monk がやってくる

企画展にも出品をしている Cafe de Monk。お坊さんや牧師さんが集まり、被災地の仮設住宅で不定期に開かれる移動傾聴喫茶が、1日限定で十和田にやってきます。日々想いを巡らせていることについて語り合ってみませんか。また、被災地の人々を元気づける手のひら地蔵作りも行います。

とき 7月20日(日) 午後1時～4時

企画展「そらいろユートピア」関連イベント②
山本高之による《あたらしいわざ!》ワークショップ

山本高之さんと柔道や剣道の「あたらしいわざ」をつくらう。個性あふれるわざを繰り出して、みんなで盛り上がりよう！編み出した「あたらしいわざ」の様子が映像作品として街中会場に展示されます。

とき 7月21日(月) 午前10時～正午(要予約)

ところ 志道館 対象 小学4年生まで

持ち物 柔道・剣道の道着(お持ちでないかたは、動きやすい服装でご参加ください)

秋の企画展「田中忠三郎の伝える精神(仮称)」関連企画
～古い野良着やタツケありませんか～

十和田の「BORO」探しています



お家におじいさん、おばあさん、また前の代で使っていた昔の野良着や、「マエダレ」、「タツケ」、「ヨギ」、「ボドコ」、また、昭和初期までの、綿の「ズボン」「シャツ」などはありませんか。ツギハギ、汚れ、破れがあっても大歓迎です。お心あたりの

かたはご連絡ください。聞き取り調査の後、衣服の写真撮影し、調査書を作ります。(基本的に衣服の引き取りはしません)

一次募集期限 8月10日(日)

※ 絹や化繊の和服(着物、羽織袴など)は除きます。

※ 「BORO(襦袢/ボロ)」…布が貴重だった時代、補強や防寒のため布切れをパッチワークのように縫い付けたり、刺し子をした衣服や布のこと



駒っこランドイベント情報

馬事公苑称徳館 ☎ 2100

◆ 馬の絵教室 ◆

とき 7月27日(日) 午前10時～

対象 小学生

定員 50人

講師 馬の画家 久保田政子さん

持ち物 絵具、クレヨンなど

※画用紙は馬事公苑で準備します。



◆ 植物で描く、立体絵画教室 ◆

植物を額縁の中に絵を描くように植え込みます。

とき 7月27日(日)

午後1時～3時

定員 10人

費用 4,000円(材料費込み)

講師 英国王立園芸協会日本支部認定ハンギングバスケットマスター

山崎俊幸さん

申込期限 7月13日(日)

※定員になり次第終了となります。



◆ 蝶の標本をつくろう! ◆

とき 8月2日(土)・3日(日)

①午前11時～②午後1時～

③午後2時～

対象 後日(1～2週間後)、作品を受け取りに来られるかた

定員 各回10人

費用 100円

講師 南部昆虫同好会

鳥谷部一嘉さん



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎ 6702

いずみ法律事務所 弁護士 鈴木 陽大
弁護士 花生 耕子
青森県弁護士会所属

離婚、相続、不動産
交通事故、債務整理

その他、様々な法的なお悩みについて
法律問題の専門家である弁護士にご相談を

☆初回30分法律相談料無料

Tel 0176-58-6558

青森県十和田市西一番町17番6号 2階

http://izumi-law.sakura.ne.jp

印刷屋の とざわ

十和田市の名刺を入れた名刺
ご商売にあったイラスト名刺

テンパは印刷屋からこそ
7月の印刷費をいかに
安く抑えたいか

とざわ
代表 斗沢 テルオ
〒020-0833 十和田市西一番町17番6号
TEL 0176-58-6558
FAX 0176-58-6559

十和田通り大竹菓子様向い
代表 斗沢テルオ

定年後も社交の場で名刺は必要でしょう
あなたらしさを伝える
オリジナル名刺を作れませんか

☎ 25-3231
FAX 25-3234



7月の市民無料相談

内容	日時
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	7日(月) 14日(月)は十和田湖支所 午後1時～3時
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのめんどめんどなどの相談	11日(金)・25日(金) 午後1時～3時
◆法律相談 (定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	23日(水) 午後1時～4時 ※16日(水)午前8時30分から予約開始
◆司法書士相談 (定員4人) 登記、相続、借金などの相談	17日(木) 午後1時～3時 ※10日(木)午前8時30分から予約開始
◆不動産相談 不動産の売買、不動産の賃貸借などの相談	10日(木) 午後1時～3時
◆くらしとお金の相談 多重債務・生活資金などの相談	9日(水) 午前10時～午後4時 ※要予約
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故などの消費生活の相談	毎週月～金曜日 午前9時30分～午後3時30分 ※要予約
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	15日(火) ※予約先 県庁☎017-734-9235

ところ まちづくり支援課市民相談室

申まちづくり支援課☎⑤6777

内容	日時
◆家庭児童・婦人相談 虐待、育児、DV被害、離婚などの相談	毎週月～金曜日 ※祝日を除く。

申福祉課☎⑤6716

内容	日時
◆市税夜間納付窓口	1日(火)～4日(金)
◆市税夜間納付・相談窓口	28日(月)～31日(木)

とき 午後5時30分～8時

ところ 収納課
☎収納課☎⑤6761

自死遺族のつらい

大切な人を自死で亡くされた同じ思いを抱えているかたが集まり、自分の体験や思いを心置きなく、ありのままに話せる安心な場です。

とき 7月5日(土) 午後1時30分～3時30分

ところ 八戸駅ユートリー

☎青森県立精神保健福祉センター☎017-787-3957

7月10日(木)は常設展示
市民無料デー
☎現代美術館☎⑩1127
免許証や保険証など住所が確認できるものをお持ちください。



休日当番医

☎健康増進課
☎⑤6790

6日(日)	えとクリニック☎⑤2525
13日(日)	藤原内科☎④0770
20日(日)	十和田第一病院☎②5511
21日(月)	岡本整形外科クリニック☎⑩1101
27日(日)	十和田外科内科☎②5151
8月3日(日)	かわむらクリニック☎⑩1505

その他の催し

<>…開始時間

1(火)	▶秋桜会 初夏の風展～市民文化センター (☎秋桜会・繁在家☎③9508) (～31日)
3(木)	▶おしゃべりサロン「クローバー」<10:00・13:30> ～保健センター (☎木津☎②5745・黒子☎090-2796-0999)
11(金)	▶三本木霊園無縁物故者供養祭<10:00>～三本木霊園 (☎まちづくり支援課☎⑤6726)
12(土)	▶語りの会・こま草「おはなしのゆうびんやさん」<10:30・13:30> ～市民図書館 (☎市民図書館☎③7808) (26日も開催) ▶話しのサロン・こころの広場ルピナス<10:00> ～勤労青少年ホーム (☎健康増進課☎⑤1181) (26日も開催)
13(日)	▶市制施行10周年記念事業 安藤忠雄 講演会「地方都市の生き残りをかけて」<14:00>～市民文化センター (☎政策財政課☎⑤6710) ▶第10回十和田市総合体育大会(前期)～市総合体育センター他 (☎スポーツ・生涯学習課☎⑦2317)
17(木)	▶がんばろう東北! 演歌! 夢の競演<18:30> ～市民文化センター(前売券S席5,000円) (☎有オカダ・プランニング☎0225-22-0934)
18(金)	▶演歌まつり<18:30>～市民文化センター(前売券指定席4,000円、自由席3,500円) (☎イベントセンターヒット☎011-775-6252)
20(日)	▶カワイ音楽教室 上十三地区発表会<①10:30②13:00 ③15:30>～市民文化センター (☎カワイ音楽教室 八戸事務所☎0178-43-3222)
21(月)	▶第14回 たんぼぼの会ピアノコンサート<13:30> ～市民文化センター
26(土)	▶原爆写真展<9:00>～市民文化センター (☎十和田市原水爆禁止の会・舩甚☎090-4311-8809) (～27日) ▶朗読奉仕会 「第20回朗読のひととき～夢そして希望を～」 <①14:00②18:00>～市民文化センター (☎スポーツ・生涯学習課☎⑦2313) ▶三本木高校附属中学校 平成27年度学校説明会 <13:30> ～市民文化センター (☎三本木高校附属中学校☎④1184)
27(日)	▶普通救命講習会<9:00>～十和田消防署 (対象:中学生以上の市民) (☎十和田消防署☎⑤4115)
30(水)	▶援歌・演歌ふれあいコンサート in 青森 2014<18:30> ～市民文化センター(前売券3,000円) (☎オフィス ビクトリー☎⑤86879)

北奥羽総合体育大会が十和田市で開催!

☎市総合体育センター☎⑤5555

北奥羽圏10都市によるアマチュアスポーツの祭典「北奥羽総合体育大会」が10年ぶりに十和田市を主会場に開催されます。選手団への熱い応援をお願いします!

▶総合開会式 7月27日(日) 午前9時～

▶総合閉会式 7月27日(日) 午後4時～

※開会式、閉会式は市総合体育センターで開催します。

開催日(7月)	競技種目
19日(土)・20日(日)	バレーボール
20日(日)	卓球、弓道
21日(月)	相撲
26日(土)・27日(日)	軟式野球、バスケットボール、ソフトボール、サッカー
27日(日)	ソフトテニス、柔道、剣道、バドミントン、ゲートボール、ボウリング、パークゴルフ、グラウンド・ゴルフ


※開催会場については、お問い合わせください。また、陸上競技・クレー射撃・水泳は、他町村で開催されます。

十和田市民 大学講座

☎スポーツ・生涯学習課 ☎2318

7/4(金) 開講式 午後6時30分～8時30分
市民文化センター生涯学習ホール

第1講座




十和田市出身・三本木高校卒 映画プロデューサー
近作「黒執事」「パラダイス・キス」など

松橋 真三 (まつはし しんぞう)
「この町に育ち、映画プロデューサーになるということ」

7/18(金) 午後6時30分～8時30分
市民文化センター生涯学習ホール

第2講座




ショパン国際コンクールで、歴代の日本人として
最年少で入賞
上野学園大学教授・エリザベト音楽大学客員教授

横山 幸雄 (よこやま ゆきお)
「ショパンの人生」

8/8(金) 青少年育成十和田市民大会と共催 午後7時～8時30分
市民文化センター生涯学習ホール

第3講座




(株)デイスパッチ キャリア・コンサルタント
青森県体操協会 会長

木村 房雄 (きむら ふさお)
スポーツを通じた青少年育成
～出会い・励まし・親の理解～

北里大学公開講座と共催 午後6時30分～8時30分
第4講座 北里大学獣医学部視聴覚ホール

8/21(木)

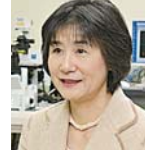


北里大学獣医学部卒
滝沢大猫島の病院 院長

滝沢 直樹 (たきざわ まさき)
鳥類はなぜ飛べるのか？
～鳥類の驚くべき進化～

北里大学公開講座と共催 午後6時30分～8時30分
第5講座 市民文化センター生涯学習ホール

9/4(木)




七戸町出身・北里大学獣医学部卒
(独) 理化学研究所 分子ウイルス学特別研究ユニット

間 陽子 (あいだ ようこ)
21世紀の感染症
ーウイルスとの戦いの最前線ー

第6講座 午後6時30分～8時30分
市民文化センター生涯学習ホール

10/10(金)




十和田市現代美術館 館長

藤 浩志 (ふじ ひろし)
予期せぬシーンに出会うとき、人は感動する。一心を育てるシステムとはー

第7講座 閉講式 午後6時30分～8時30分
市民文化センター生涯学習ホール

11/7(金)



弘前大学大学院医学研究科長

中路 重之 (なかじ しげゆき)
平均寿命から健康とは何かを
考えてみましょう


北里大学公開講座

～いのちと環境を科学する2014～

☎北里大学公開講座実行委員会 ☎234371

◆ところ 北里大学獣医学部121教室 ◆とき 午後6時30分～8時30分 (7月31日には開講式があります)


1 7月31日(木)



獣医放射線学 講師

柿崎 竹彦 (かきざき たけひこ)
透かして見る動物のいろいろ

2 8月7日(木)




栄養生理学 助教

升本 早枝子 (ますもと さえこ)
食とお酒と健康の科学
美味しく食べて吞んで健康に！

市民大学講座と共催

3 8月21日(木) 講師：滝沢 直樹

4 8月28日(木)




水環境学 講師

眞家 永光 (まいえ ながみつ)
湖をもっとよく知ろう

市民大学講座と共催

5 9月4日(木) 講師：間 陽子


6 9月11日(木)



動物代謝機能学 助教

高橋 辰行 (たかはし たつゆき)
あなたはヒトと家畜の違いを
いくつ知っていますか？


7 9月18日(木)



環境計画学 講師

落合 博之 (おちあい ひろゆき)
畑への熱水散布による土壌リフレッシュ
効果と地下水汚染防止について

8 9月25日(木)



獣医寄生虫学 准教授

工藤 上 (くどう のぼる)
知って防ごう「食品寄生虫」

你好！台湾の高校生が教育旅行で当市を訪問



- ①ピザの生地打ちに初めて挑戦！
 - ②十和田産野菜を使ったお弁当を食べながら懇談
 - ③台湾の生徒からプレゼントを渡され、嬉しそう
 - ④生け花に興味深々。華道部員から手ほどきを受ける
 - ⑤学校紹介などを行った生徒会の皆さんと一緒に記念撮影
- (①②三本木農高③④⑤三本木高)

不安を抱えながら初めて訪れた日本で「うちの娘」と温かく迎え入れてくれた十和田のママ、パパ。言葉が伝わらなくても心は伝わります。1泊2日の短い期間でしたが、離村式では、あふれる涙と、別れを惜しむハグで感謝の気持ちを表していました。

5月22日・23日、台湾台北市の新店高級中学校（※）の生徒35人が教育旅行として当市を訪れ、市内高校との学校交流や農家に宿泊し、農業を経験する農家生活体験を行いました。

22日、三本木農業高校（瀧口孝之校長）と三本木高校（福井武久校長）を訪問した一行は、三農ではピザ作りを、三高では授業や部活動を見学。片言の日本語や英語で積極的に地元生徒と話し、交流を深めました。

夕方に行われた入村式では、受け入れ農家と初対面。それぞれの滞在先へ移動し、その晩は、ひつつみ料理作りや浴衣の着付けなど日本ならではの生活を体験しました。

翌23日、田植えの手伝いや畑の草取りを行い、初めて経験する農業に「楽しい」と笑顔を見せていました。

※日本の高校に相当



- ⑥田植えの前に滞在先の家族と記念撮影
- ⑦⑧長ネギ畑の草取りや育苗箱を運ぶ作業を体験しました。
- ⑨日本のママ、パパとの別れ。あふれる涙が止まりません

インタビュー



フウアン チューン 黄 芷芸さん (新店高1年)

日本の農業に憧れていました

農業を体験するのは初めてですが、日本の農業の漫画を読んで、日本の農業に憧れていました。滞在先の家族はみんな優しく、畳や温かい布団のある和室は最高でした。朝ご飯では初めて生卵を食べましたが、おいしかったです。台湾に戻ったら日本での農業体験をたくさん友達に話します。



苫米地 ヤス子さん (受け入れ農家)

素直さが彼女たちの一番の魅力

会話は互いに拙い英語でしたが、理解できました。和装で華道と茶道を体験してもらいましたが、みんな素直に喜んでいました。その様子を見て、日本の高校生も自国の伝統文化にもっと触れてほしいと感じました。国を超えて親子のように過ごした、この楽しい時間をもっとたくさんのかたに体験してほしいです。

人口と世帯 平成26年5月末現在 ※（ ）内は前月比

■人口/64,232人（-34人）男/30,747人（-14人）女/33,485人（-20人）
■世帯数/27,170世帯（+17世帯）



～今日も無事でいてほしい～
みんなでつくろう安全・安心なまち
セーフコミュニティ十和田

